



令和5年度 湯梨浜町立羽合小学校 学校だより

はわい物語

令和6年3月14日 No.19

文責 校長 谷口

ご卒業おめでとうございます

校庭の桜のつぼみも日に日にふくらみ、春の訪れを感じる季節となりました。

いよいよ明日3月15日（金）は、令和5年度羽合小学校卒業式です。

89名の6年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

コロナ禍での三年間が終わり、今年は最上級生である皆さんがどんな活躍をするのか、そして羽合小学校がどんな学校に進化していくのかワクワクしながら見守ってきました。そんな期待の中、6年団は「憧れの存在」、この言葉をキーワードとし4月から最上級生として後輩にたくさんの手本を示してくれました。全校朝会の時に、いつも一番初めに静かに体育館に集合している姿、運動会や水泳大会、学習発表会などで最後まで全力で取り組む姿、委員会活動で学校のために一生懸命働く姿、友だちと協力し日々の学習で学び合う姿等、こんなにも頼もしく素敵な姿を見せてくれた皆さんは、まぎれもなく後輩の「憧れの存在」となっていました。

私は、全校朝会などで皆さんに話をする時、意識的に「進化」という言葉を使ってきました。気づいていましたか？「進化」とは、進歩し発展することです。最高学年として一人一人が素晴らしいリーダーとなるよう「進化」してほしい。最高学年として羽合小学校を「進化」させてほしい。という思いでこの言葉を使い、皆さんの活躍を見守ってきました。

そして、みなさんは見事期待に応えてくれました。様々な節目を通し、一人一人が成長し、学年がたくましくなり、羽合小学校全体が温かく落ち着いた学校になっていくのを実感した1年でした。最高学年としての自覚ある行動のもとに、新たな羽合小学校の伝統が築かれたような気がします。この伝統を今度は後輩たちがきっと引き継いでいってくれることでしょう。本当にありがとうございました。

卒業生の皆さん、羽合小学校での多くの学びを糧とし、誇りとし、中学校でも自分らしく輝き活躍されることを心から願っています。

「ご卒業おめでとうございます」



6年生の保護者の皆様、ありがとうございました

6年生の保護者の皆様、お子様のご卒業、誠におめでとうございます。また、長きにわたり羽合小学校教育に格別のご理解とご協力をいただきましたことを羽合小学校職員一同感謝申し上げます。今後とも、羽合小学校の応援団として大所高所から、ご指導・ご支援いただきますようよろしくお願いいたします。

これまで6年生を温かく見守り、支え、励ましていただいた地域の皆様、ボランティアの皆様、ルックチルドレンの皆様など、お世話になったすべての皆様に、心より感謝申し上げます。